



令和8年度 第3号

## 中学部対面式



4月13日(月)の4時間目、体育館にて中学部の「対面式」を開催しました。この行事には、以下の2つの目的があります。

- ・新1年生が安心して中学部生活をスタートさせること
- ・委員会や部活動の内容を知り、自分に合った活動を選ぶこと

2・3年生が作る「花のアーチ」に迎えられ、緊張した面持ちで入場した新1年生。生徒会長の歓迎の挨拶や、上級生による合唱「COSMOS」で会場は温かい雰囲気になりました。

その後の生徒会・委員会・部活動の紹介を、新1年生は真剣な表情で聞いていました。最後は、1年生代表がしっかりとした言葉で感謝を伝え、式を締めくくりました。

先輩から受け取ったこの「思いやり」のバトンを、ぜひ来年、再来年の後輩たちへとつなげていってほしいね。

## 世界が広がる、世界を広げる



### 探検は「音なし忍者」で

### 事務室でお話を聞きます

### フランス語の先生にご挨拶

毎朝、校門前に立って子どもたちに「おはようございます!」と声をかけています。私の声を超えるような元気な「おはようございます!!」という返事を聞くと、日々の疲れが「スツ」と消えていくのが分かります。「ああ、自分は天職に就けたんだ」と思える瞬間です。

今朝も登校してきた男の子に「おはようございます」と声をかけました。彼も同じように返してくれましたが、どこか少し違和感があります。よく見ると、3月まではお母さんと一緒に登校していた彼が、今日は一人で歩いていました。「ああ、そうか。中学生になったんだな」とすぐに納得がいきました。保護者の付き添いなくても自分の足で歩き出すことは、世界が大きく広がる第一歩ですね。

さて、4月14日(火)の3時間目。ピカピカの1年生も、世界を広げる冒険に出かけました。名付けて「がっこうたんけん」。子どもたちの世界が、また一回り大きくなったようです。1年生の視点は、私たち大人とは大きく異なります。学校という新鮮な場所で、何を見て、何を感じたのか。ぜひ、ご家庭でもお話を聞いてみてください。

## 今日の授業風景（小4理科、小5算数）

4月14日（火）、2時間目の授業風景です。今年度から、校舎の2階と3階に2クラス合同で授業を行える「合同教室」を設けました。本日はその活用の様子を見てきました。

「授業は少人数がよい」と考えられがちですが、考えを深める場面などでは、多様な意見に触れられる大人数学習が効果的な場合もあります。今年度は、目的に応じて最適な学習形態を選択できる環境が整いました。今日の授業でも、子どもたちは新たな気づきを得られたでしょうか。



### 《小学部4年生・理科》

学習内容は「春になり、自然の様子がどう変化したか観察しよう」です。登下校の際にも春を感じ取っている子どもたちですが、この授業が身近な自然への意識をより高めるきっかけになればと願っています。

←写真左

### 《小学部5年生・算数》

正三角形に並べた碁石の数の法則性について考えました。「○番目の碁石は△個」という答えは一つでも、そこに至る導き方は多様です。まさに合同学習に適した内容と言えるでしょう。考えを交流することで、自分にはなかった視点を柔軟に吸収してほしいと思います。

写真右→



## 今日の授業風景（中学部2・3年、体育）



4月14日（火）のグラウンドの様子です。中学部2・3年生が体育の授業中でした。授業の前半は体育館で活動していたようですが、後半は天気がよかったこともあり、グラウンドで50m走を行っていました。写真を見ても、きれいなフォームで走れているようです。

### 《校長のつぶやき》

今年度は中学部3年生の数学を担当します。「校長先生も授業をするの?」と思われるかもしれませんが、実はこれには深い(?)事情があります。

派遣教員の減員という状況もありますが、一番のきっかけは去年の5年生との授業です。子供たちと触れ合う中で、私の中の「教員魂」に火がついてしまいました!

数学は「好き」と「嫌い」が分かれがちな教科ですが、「分かれると嬉しい」という感覚は誰にとっても最高の体験です。やる気だけは誰にも負けません。生徒一人一人が「数学っておもしろい」と思えるよう、工夫を凝らして取り組んでいきます。